

2018年10月30日

成育医療・女性科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

## 「塩酸リトドリン投与が胎児胎盤再還流に及ぼす影響についての検討」への協力をお願い

成育医療・女性科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：**2016年10月1日～2018年9月30日までの期間に当科において、妊婦健診施行または入院加療し、当院にて分娩された患者

**研究期間：**倫理審査委員会承認日～2021年12月31日

### 研究目的・方法：

1. 週数ごとの胎児胎盤再灌流の正常範囲を決定し、関連因子を抽出すること。
2. 塩酸リトドリン投与の有無による胎児胎盤再灌流への影響を検討すること。

胎児胎盤再灌流について診療録よりデータを収集し検討を行う。

検討 1. 一般外来管理可能である low-risk 症例において、正常出生体重児における胎児胎盤再灌流の平均値および誤差範囲から正常範囲を決定し、胎児胎盤再還流に影響を与える因子を抽出する。

検討 2. 塩酸リトドリン投与において胎児胎盤再灌流の変化を検討し、塩酸リトドリンの胎児循環に対する影響を検討する。

### 研究に用いる試料・情報の種類：

超音波検査週数、推定体重、胎児臍帯動脈血流拍動指数、胎児中大脳動脈血流拍動指数、胎児中大脳動脈血流最高速度、胎児両心拍出量、胎児臍静脈血流量、母体子宮動脈血流拍動指数、胎盤付着位置

### 母体年齢、基礎疾患、不妊治療の有無

分娩日、分娩週数、妊娠歴、分娩方法、塩酸リトドリン投与の有無、投与量、投与方法  
新生児出生体重、臍帯血 pH、臍帯血 Hb、臍帯血 Lac、Apgar score、新生児採血結果、新生児超音波所見、新生児合併症、胎盤重量

胎児胎盤再灌流は妊婦健診時の胎児超音波ドプラ所見より、後から計算式に当てはめ算出  
胎児胎盤再灌流＝両心拍出量/臍帯静脈血流量×100（％）として算出

### **研究への参加辞退をご希望の場合**

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

### **研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

### **連絡先**

岐阜大学医学部附属病院 成育医療・女性科

電話番号 058-230-7150

氏名： 島岡 竜一

### **研究責任者**

岐阜大学医学部附属病院 成育医療・女性科

氏名： 島岡 竜一